

リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪2020

2020 Rehabilitation Care Joint Annual Conference in OSAKA

2020年11月27日(金)~28日(土) 大阪国際会議場 大会長 宮井 一郎 社会医療法人大道会 副理事長・森之宮病院 院長代理

リハビリテーション・ケア合同研究大会大阪 2020 開催中止のお知らせ

春暖の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素より格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

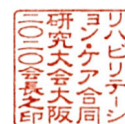
さて、ご承知のように現在、本邦を含む世界中で新型コロナウイルス感染が蔓延しており、その対応を第一優先として社会が動いている状態です。そのなかで本年3月以降に開催予定であった学会・研究会は中止や延期をせざるを得ない形で推移しております。リハビリテーション・ケア合同研究大会大阪2020が開催される11月においても、現況から考えて、感染の完全終息は極めて困難であると推測されます。特に通常の学術集会の開催形態では、3つの「密」を回避できない環境にあり、全国のリハビリテーション・ケアに真摯に取り組んでおられる専門職の皆様と所属施設にご迷惑をおかけする可能性が否定できません。そこで、本大会を主催6団体と協議の上、中止するという決断に至りました。

大会テーマ「リハビリテーション・ケアの可視化～心の形～」を具現化するための企画やプログラム構成のために多大なご支援をいただいていたにもかかわらず、このような結果となりましたことに心からお詫び申し上げます。また、ご後援やご共催をいただいている団体や企業の皆様にもご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。演題募集前というタイミングで中止をお知らせすることで、発表や参加を予定いただいていた方々には、余分な労力をかけず、厳しい社会状況下での医療や介護の現場において本来の業務に十分に力を発揮していただければと考えます。そして、現状を打破した後に、安心・安全な環境で来年度に予定されている神戸大会に皆様が集結されることを望んでおります。

研究学会を主幹、主催するものとしたしましても、苦渋の決断ではありますが、諸事情ご理解のうえ、ご了承いただければ幸いです。改めて皆様のご尽力に感謝申し上げますとともに、今後ともご指導・ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和2年4月2日

リハビリテーション・ケア合同研究大会 大阪2020
大会長 社会医療法人大道会森之宮病院 宮井一郎
主催6団体を代表して
リハビリテーション病院・施設協会会長 齊藤正身



リハビリテーション・ケアの可視化 ～心の形～
Visualizing shape of heart of rehabilitation and care